

平成29年度 東北ブロック 6次産業化推進行動会議

日時 平成30年3月8日(木) 13:30~16:00
場所 仙台合同庁舎A棟 8階 講堂
宮城県仙台市青葉区本町3-3-1

第1部 活動報告等 13:30-13:45

第2部 講演 13:45-16:00

参加費無料(定員170名)

裏面の参加申込書またはホームページによりお申込みください。

申込期限: 3月1日(木)まで

13:45-14:45

「地域一体で取り組む6次産業化」

ささき ひろし

佐々木 廣氏(岩手県紫波町)

オガール紫波 株式会社 代表取締役



昭和51年飯岡農協入組。JAシンセラ取締役常務、盛岡地方産直協議会会長を経て、平成23年6月オガール紫波(株)入社。平成25年7月より現職。地元食品加工業と連携した地産地消商品の開発、知的障害者施設との商品開発による雇用促進など様々なアイデアによって、地産地消を核とした地域活性化に取り組んでいる。

15:00-16:00

「再チャレンジにて成功した6次産業化」

みうら ひろし

三浦 浩氏(青森県弘前市)

有限会社 エコ・ネット 代表取締役



元銀行マン。40歳の時に脱サラ。平成10年に産業廃棄物の収集運搬のほか食品廃棄物のリサイクル業として、(有)エコ・ネットを設立。平成20年にエコフィード(食品残渣の飼料化)の有効活用のため、農業事業部を設置して養豚業を開始し、食品リサイクルループを構築。自社で生産した豚を原料とした生ハム製造等に取り組んでいる。

展示コーナー

6次産業化商品等の紹介

主催:東北ブロック6次産業化推進行動会議
問合せ先:事務局(東北農政局 経営・事業支援部地域連携課)
TEL:022-221-6402

「東北ブロック6次産業化推進行動会議」は、6次産業化の取組を推進するため平成22年11月に、東北地域の国の機関、各県、市町村、農業団体、経済団体、関係企業等幅広い関係機関の賛同の下、設立されたネットワーク組織です(平成29年12月現在の構成機関数167)。

食べて応援しよう!

被災地を応援

農林水産省